

コスタリカ内政・外交定期報告(2026年4月)

【ポイント】

外交

- コスタリカ人女性、米州人権裁判所事務局長に就任、女性としては初
- コスタリカ、LGBTQ+の権利に関する米州機構フォーラムから撤退
- コスタリカ政府、4組織をテロ組織に指定

内政

- 次期新国会執行部が決定、全メンバーが与党員

外交

●コスタリカ人女性、米州人権裁判所事務局長に就任、女性としては初
4月1日より、コスタリカ人のガブリエラ・パチェコ・アリアス氏が米州人権裁判所事務局長に就任した。女性が同事務局長を務めるのは初めてである。同氏は同裁判所にて22年の勤務経験を有する。

●コスタリカ、LGBTQ+の権利に関する米州機構フォーラムから撤退
7日、アンドレ外相により、コスタリカがLGBTQ+の権利に関する米州機構(OAS)フォーラムへの参加を中止する旨発表された。他の外交課題を優先する必要性を理由としている。

●コスタリカ政府、4組織をテロ組織に指定
8日、コスタリカ政府は、ヒズボラ、ハマス、イスラム革命防衛隊(IRGC)、アンサール・アッラー(フーシ派武装組織)をテロ組織に指定した。これにより、情報機関及び法的機関による同組織及び支援ネットワークへの対策が可能になる。

内政

●次期新国会執行部が決定、全メンバーが与党員
次期政権与党国民権党(PPSO)は9日、5月から始動する新国会の執行部を発表した。執行部メンバーは与党員のみで構成されており、以下のとおり。

国会議長: ジャラ・ヒメネス・ファジャス議員(PPSO)

副議長: エスメラルダ・ブリトン・ゴンザレス議員(PPSO)

第一書記: ジェラルド・ボガンテス・リベラ議員(PPSO)

第二書記: レイナルド・アリアス・モラ議員(PPSO)

第一書記補佐: カッチャ・モラ・モントヤ議員(PPSO)

第二書記補佐: ナユリベ・グアダムス・ロサレス議員(PPSO)